
何事にもへこたれない！

篠原

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

何事にもへこたれない！

【Nコード】

N0772E

【作者名】

篠原

【あらすじ】

ある朝、薫はよい天気にも恵まれたことに喜びを感じていたのだが、それもつかの間。それと同時に嵐もやってきた。

今日は、いい天気。

朝起きてまず最初に思ったのがそのこと。

いつもの習慣でカーテンを開けると、最近では珍しい快晴だった。思わず窓を開けると、暑すぎず冷たすぎず、ぽかぽかとした陽気が照らす。

そんな春の日差しを受けながらつらつらと今日の予定を組み替える。まず、布団を干して、その後洗濯機を回して洗濯物を干そう！その後は・・・

そうかなり主婦じみた事を考えていると、突然部屋のドアが開いた。

「薰ー！これ30部コピーしといてー！」

「薰ー！！カップどこいった！？俺のmyカップー！」

「かーおーるーちゃん！ケーキ買ってきたんだけどさ、紅茶入れてよ」。薰ちゃんの紅茶だーいすきッVV」

そこにいたのは、ある意味嵐ともいえる存在だった。

また来たか・・・と思いつつ（わざと）大きなため息をついて、ゆつくりとその騒がしい三人衆の方を見ると。あきれ顔で

「あのねえ・・・そんな一辺に言われても俺は一人なんだから・・・無理に決まってるじゃん」

「「大丈夫だよー！！」」

そついうが、見事なハモリで返される。

「これ30部コピーしてる間カップを探して、そしてついでに紅茶を入れて、終わったらコピーが終わってるから（たぶん）」

「あのなあ・・・俺は未来から来た万能ネコ型ロボットじゃないんだから、んなの無理に決まってるじゃねえか。大体、」

そんなかなりむちゃくちゃなこと言われても・・・

てか、その『お前ならきつとできる!』ていうにこやかな笑みをされても・・・滅茶苦茶腹立つんですが。
いつそのこと殴っていいですか？

「頼むよ薫」。俺これからすぐ次の資料作成に取り掛からなきゃいけないんだよ」

「それなら僕だつて。あのmyカップじゃないとダメなんだよ!!仕事できない!!」

「ワタシだつて。薫ちゃんの入れた紅茶じゃないとダメー!!」

そう言つて三人は、窓際にいた俺に詰め寄る。

落ちるッ!!

まあどうせ言つても聞かないか・・・

しょうがない。

「あーハイハイ。こなして見せますよ!がんばります!!ほら、その紙よこせ!お前はとつと執務室に帰れ!後で持ってってやるから。後、紅茶入れるから休んで」

そうテキパキ動き、要件を言い終わるととつと部屋から追い出す。

こんなことでへこたれるほど、おれは弱くない！

「今日もがんばりますか」

（後書き）

家にもこんな人ほしいです。
そんな思いをこめて書きました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0772e/>

何事にもへこたれない！

2011年1月29日14時33分発行